



R 4. 8. 1

田村たくみ県議会だより

Challenge Spirit

～ チャレンジ スピリッツ ～

vol.81

Challenge Spirit とは・・・

直訳で「挑戦する精神」。一度志を抱いたならば、一度の挫折を苦とせず糧とし、常に挑戦する気持ちで前向きに頑張っていく「田村たくみ」の精神を表したもの。

埼玉県議会 6 月定例会 特集！

全ての県民が安心して生活できる人権関連2条例を制定！

猛暑の候 皆様方に於かれましては、健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

参議院議員通常選挙では、埼玉県選挙区において自民党・公明党の与党で2議席を確保することができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。選挙期間中に、安倍元総理が演説中に凶弾に倒れるという痛ましい事件が発生致しました。暴力による民主主義への冒涇であり、到底許されるものではありません。安倍元総理のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、埼玉県議会 6 月定例会が 6 月 17 日から 7 月 7 日まで行われました。知事提出議案「令和 4 年度埼玉県一般会計補正予算（第 1 号）」「埼玉県手数料条例等の一部を改正する条例」など議案 16 件を可決いたしました。また、専決処 1 件を承認、副知事人事など人事議案と表彰議案 9 件に同意致しました。

議員提出議案として、「降ひょうによる被害に対する支援を求める意見書」など意見書 10 件を可決致しました。また、性の多様性を尊重した社会づくりに関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、性の多様性を尊重した社会づくりに関する施策の基本となる事項を定めることにより、性の多様性を尊重した社会づくりに関する取組を推進し、もって全ての人の人権が尊重される社会を実現するための「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」を賛成多数で可決致しました。さらに、部落差別の解消に関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、部落差別の解消を総合的に推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現するための「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」を賛成多数にて可決致しました。2 本の基本的人権に関する条例を自民党発議により提案・可決・成立することができました。関係各位のご協力に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、変異株 BA5 が猛威を奮い、感染者数も 7 月の中旬から増大し予断を許さない状況が続いています。また、欧米で流行している新たな感染症である「サル痘」も国内感染が確認されるなど、感染症対策を強化し、県民の安心・安全に確保のため、全力で取り組みを行っております。

今後も、県民要望に応える県政の推進・地域発展に全力で取り組んで参ります。皆様の更なるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 田村たくみ



憲法フォーラムで基調提言を行う田村県議

◆令和 4 年度 6 月補正予算の主な内容◆

(1) 原油価格・物価高等の影響を受ける生活者に対する緊急支援	5 億	4 9 5 万 6 千円
(2) 原油価格・物価高等の影響を受ける事業者に対する緊急支援	9 億 6,	9 3 2 万 9 千円
(3) 脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進	1 1 億 3,	0 5 6 万 6 千円
(4) その他（森林管理道の災害復旧）	1 億 4,	4 9 0 万円

性の多様性を尊重した社会づくり条例

自民党県議団では、性の多様性を尊重した社会づくりに関し、プロジェクト・チームを作り協議・検討を重ねて参りました。その中で、性の多様性を尊重した社会づくりに関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、性の多様性を尊重した社会づくりに関する施策の基本となる事項を定めることにより、性の多様性を尊重した社会づくりに関する取組を推進し、もって全ての人の人権が尊重される社会を実現することが重要との観点から、「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」案を提案し、今定例会にて可決・成立致しました。

性の多様性に関する理解の増進、相談体制の整備及び暮らしやすい環境づくりに関する取組、差別的取扱いの禁止等を明記致しました。この条例により、LGBTQ への理解が深まることを期待します。

※性自称による「女性スペース」への侵入を許すものではありません。



部落差別の解消の推進に関する条例

自民党県議団では、現在もなお部落差別が存在する状況とともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、部落差別の解消の推進に関する法律第二条に規定する基本理念にのっとり、部落差別は許されないものであるとの認識の下にこれを解消することが重要な課題であることに鑑み、部落差別の解消に関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、部落差別の解消を総合的に推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とする「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」案を今定例会に提案し、可決・成立致しました。この条例により部落差別の解消が早期に達成されることを期待したいです。



条例を協議する政務調査会の様子

◇写真で見る活動記録◇



県降ひょう被害の農水省支援要望



今井参議員と重度心身障害施設を視察



ショーモンミッションランドを視察



安倍元総理の追悼弔問

田村たくみプロフィール

埼玉県議会議員（4期）

- ◎ 南6区（さいたま市見沼区）選出 ◎ 議会運営委員会 委員
- ◎ 企画財政委員会 委員 ◎ 地方創生・行財政改革特別委員会 委員
- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員

昭和46年10月15日生まれ（50歳）

- ◎ さいたま市立海老沼小学校 卒業 ◎ さいたま市立片柳中学校 卒業
- ◎ 埼玉県立川口青陵高等学校 卒業 ◎ 放送大学教養学部 卒業
- ◎ 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 修了（公共政策修士）

主な経歴及び役職

- ◎ 第123代 埼玉県議会議員 ◎ 埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長
- ◎ 自由民主党さいたま市見沼区支部 支部長
- ◎ 早稲田大学システム競争力研究所 招聘研究員 等

田村たくみの活動等を発信！

～QRコードを読み込んでね～



ホームページ



ブログ



Youtube



Twitter

県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください！お問い合わせは、「田村たくみ」事務所まで…！

埼玉県議会議員 田村たくみ 事務所

〒337-0032 さいたま市見沼区東新井587-2 e-mail: info@takumi-tamura.jp

電話：048-681-0005 FAX:048-681-0006

ホームページ <http://www.takumi-tamura.jp>

